



としょかんつうしん 図書館通信 3月号

さむなかあたたひざ
寒さの中にも、少しずつ暖かい日差
しを感じられるようになりました。

そつきょうせいみなそつきょう
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとう
ございます。環境が変わったり、新し
いことを始めるとき、勇気をもらった本
や言葉を持っていると、きっと力にな
ってくれるはず！これからも「本との出
会い」を大切にしてくださいね♪



ほんきゅうしょく 本と給食のコラボ★



1月31日、『ハリーポッター』の本に
で出てくる料理が給食に登場！
ハリーの気持ちをぐっと身近
に感じることができました♪

てんじ 展示コーナーの紹介★

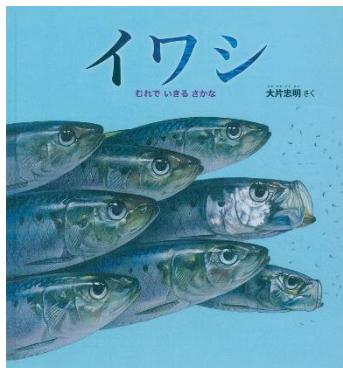


こんげつ てんじ
今月の展示は、みんなの『今年の思い
で 出に 残った本』です。図書係が企画し、
ぜんこうせいと はいふ
全校生徒にアンケートを配布しました。
としょがかり てんじ こうせい ていしゅつ
図書係で点字の校正をして、提出された
としょしつ ろうか は
ものを図書室の廊下に貼りだしました。



ことし おも で ほん しょうかい
みんなの今年の思い出の本を紹介します。

『イワシ むれで いきる さかな』



てんじ ほん
いわしの点字の本には、いわしを
たべようとする魚がいっぱいです

さかな なまえ か
きます。その魚の名前も書いてあったので、うれしかったです。

たくさんいた いわしが、少くなくなりたけど、ほかの魚と合流して、大きくなったのがすごいです。
てき 敵が、たくさんいるのに、いわしがなくなってしまふことがないのかなと思いました。

ほか てき すこ おお
他の敵がきたら、少しだとなくなるから、大きくなっているのかな。いわしって、すごいなと思った。

『放課後ミステリクラブ1



『金魚の泳ぐプール事件』

きんぎょの およぐ プール じけんは、いたずらだと おもっていたけど それは まさかの ひとだけだと いうことが びっくりしました。

クラスの しげたくんが おじそさんの ちかくに いた ねこを なんとか たすけだしたくて フェンスを のりこえて けがをしてまで ねこを たすけだして それを しゃった さお

とめさんが しげたくんが おこられたと おもい きんぎょの およぐ プールを つくったと いうところが かんどう てき でした。

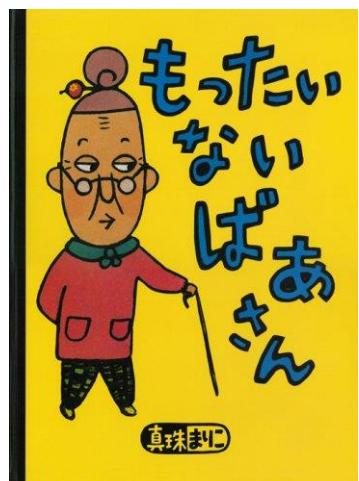
こんどは また べつの ミステリークラブ の おはなしを よみたい です。

『わかったさんのこんがりおやつ』



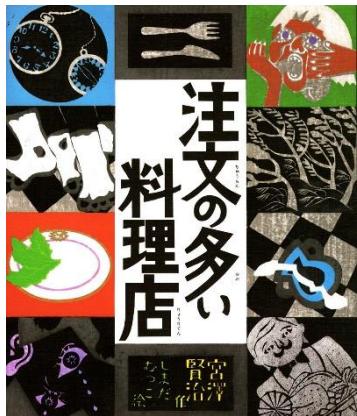
わかったさんはふつう白黒の絵
だけど、この本はカラフルにな
っていてわかりやすくて、かわ
いかったです。そして、作り方
も とちゅうにのっているから実
さいに作ってもいいかなと思いました。

『もったいないばあさん』



さいしょはもったいない、もっ
たいないといってくる、うるさい
かんじだったけど、いいこともあ
って、僕の心をゆらしました。僕
も、もったいないことをしないよ
うにがんばります。

『注文の多い料理店』



前半

やまおく い 行けば 行くほど なかま
山奥に行けば行くほど仲間がど
んどん 消えていく 場面が実際に
自分で体験したら、「怖くて電話す
るだろうなあ」と思いました。ま
あ、この時代には電話がないかもしれないけど…。

中盤

おなかがすいているのに、廊下や扉ばかりで、
僕だったら主人公のように「早く飯を食べさせ
ろ」と思います。僕は、壁に描かれた注文が怪
しくなった時くらいから振り返ってどんどん後
ろに戻っていくと思います。

後半

食べる人が現れたとき、僕だったらしゃがんで身を隠すと思います。二人が注文通りに動いたことにとてもこうかいしている場面が、とて

おもしろ
も面白かったです。くしゃくしゃになった顔が
元に戻らなかつたのは、「もし忘れることが出来
たら顔が元に戻るんじゃないかなあ」と、もうそ
うしていました。

『オニじゃないよ おにぎりだよ』



おにぎりをたべて ぐーたらする
オニたちと それをこわがってに
げる人間たちがおもしろかったです。
まずーいおにぎりを食べてい
る人間が かわいそうになり お
いしい おにぎりをたくさん作ったのですが…。

『はしる！新幹線 かがやき』



こうがいがくしゅう
校外学習でトレイインパークに行
く前によみました。本に出てきた
グランクラスのごうかなイスに
座って気持ちよさを感じました。

しんかんせん はや ほん とお
新幹線は速くて本の通り、シュゴオオオーと
とお い とお
通って行きました。

『ぐりとぐら』



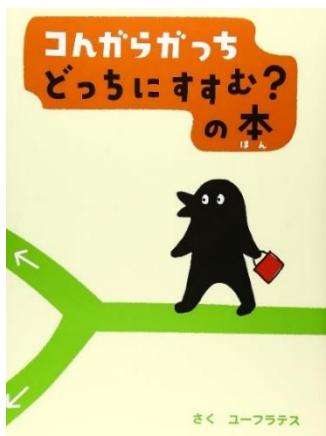
ぐりと ぐらの 2ひきの ねず
みが ちからを あわせて かす
てらを つくって もりの みん
なで たべたところが ほっこり
していて いい はなしでした。

『虹色のパズル』



この ほんは ちゅうがくせい
が しゅじんこうの ほんで、
LGBTQ プラスを とりあげ
て います。しょうがいしゃや
だんじょ びょうどうなど しゃ
かいに ある こころの なかの
あたりまえが じぶんの なかで
くつがえされる ほんでした。せかいには い
ろいろな ひとが いて さべつが おきる
こともあるけど、いろいろな ひとが いるか
らこそ しゃかいが なりたって いるのだと
きづき かんどう しました。

『こんがらがっち どっちにすすむ？の本』



子どもも大人も楽しめる本です。 ウィンナーチーズハンバーグが 子ども達のお気に入りだったよう で、作ってほしいとお願ひされたの を思い出します。

『弱いメンタルに劇的に効くアスリートの言葉』



この本は ポジティブ思考がサクセスストーリーに結びつくトップアスリートの話ではなく、メンタルの弱いネガティブな言動が一流のプレイヤーにもあり、そこから抜け出すことが大事だと書かれています。この中に

は意外な3つのポイントがあります。

1つ目は弱気であること。2つ目は自分流を見つけること。3つ目が挫折を経験していることです。言い換えれば、精神的回復力が大きいほど挫

折を乗り越えられる力がある。そして自分の弱点を強みに変えること。また、そこから自分流のポジティブな思考を作り出すことだと思います。どんなアスリートにも心の弱い部分があり、それを乗り越える方法を知っている者だけが、トップアスリートになるのだということがよく理解できました。また目標設定をどこに置くかによって、世界観やその後の人生観までもが変わることがあります。私もこれから参考にしてみたいと思います。



『変な家』



このタイトルの通り、不可解な間取り図の家が舞台となっている物語です。まだ最後まで読めていないのですが、興味深い謎が次々にでてくるので、どんどん引き込まれていきます。どんなラストになるか楽しみです。

こんげつ しんかん
今月の新刊

紹介した新刊は、すべて、点字版・
音声ディジタル版あります。



『きみのお金は誰のため
ボスが教えてくれた
お金の謎と社会のしくみ』

「お金って一体何だろう？」中学生
の主人公が謎の「ボス」から講義を
受け、疑問に答えていく物語です。



『あなたの言葉を』

「正解」のない世の中で、自分の
言葉で考え、気持ちを伝えられる
ようになるためにー。人気作家の
辻村深月が自らの体験をもとに語
りかけるエッセイ集です。



『注文に時間がかかるカフェ
たとえば「あ行」が苦手な君に』

ひとはなし
人と話したいけど言葉が出てこない
ーそんな悩みを抱えた若者たちが、
吃音で悩む人達のために、奇想天外
なカフェを始めた。自分らしく社会
に一步踏み出す力をくれる本です。